

スポーツ祭東京2013 優勝報告会

10月16日（木）に、第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」で優勝した陸上・ボート・ハンドボールの選手の皆さんが県庁を訪れ、知事に優勝報告をしました。



優勝した選手の皆さんと、達増知事・八重樫教育委員長（前列左から3・4番目）

<陸上競技 成年少年女子共通4×100mR・少年女子B200m>
藤沢沙也加（セレスポ） 小山琴海・土橋智花（盛岡誠桜高） 川村知巳（盛岡第一高 200m）

<ボート競技 少年男子シングルスカル>
山根慶大（山田高）

<ハンドボール競技 少年男子>
遠藤拓也・佐藤龍亮・谷地健汰・廣田柚羽・内野 俊・立花健吾・昆 駿
庄司直志・安倍竜之介・山崎順平・裊屋竜流（不来方高） 藤原龍郎（盛岡第一高）



会場には大勢の報道陣が集まり、達増知事（右手前奥）・八重樫教育委員長（右手前）を前に、選手から優勝を報告が始まりました。



報告のトップバッターは、陸上競技成年女子の藤沢選手。岩手女子高校・岩手大学卒のふるさと選手です。リレーの県勢優勝は初。そして準決勝では大会新記録を樹立！偉業を成し遂げてくれました。



ハンドボール少年男子を代表して、安倍選手が優勝報告しました。県勢としてもハンドボール競技での優勝はこれが初となり、選手・関係者共に喜びはひとしおです。



ボート競技少年男子シングルスカルで優勝した山根選手。決勝の日は悪天候のため、残念ながらレースは無しとなりましたが、3月の全国選抜と合わせ、見事2冠達成を成し遂げました。



優勝報告を受けた知事はこの後、「選手の皆さんの国体での活躍ぶりを見て、「じえじえじえ」と驚き、感動した!」とお言葉を述べられました。



報告会を終えると、マスコミのインタビューが……。今回の国体でただ一人「1位」の賞状を2枚持っている川村選手。少年女子B200mは今大会県勢優勝の第1号となりました。